





〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション		
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D	
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ	
H13/6~H17/2	GF-8EA系 GF-8EB系 GH-8EA系 GH-8EB系	全車種			×					注1	×	×	

(注1) 標準の純正ラジオは大型の異形フロントパネル一体型で取付不可で、メーカーオプションのMMS (マルチメディアステーション) 付車もシステムの純正ラジオの交換は不可。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… 海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
Ⓜ	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡⓂ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡⓂ付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27VⅡⓂは、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1730S	TS-C1630S	TS-F1630S			TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
4セダン	Fドア	①⑨	X②③	X②③	X②③	X②③	X②③		①			X	X	X	X			
	インナー バッフル	⑦⑨	■	■	■	■	■											
	Rドア	①⑨	X②③	X②③	X②③	X②③	X②③		①		X	X	X					
	インナー バッフル	⑦⑨	■	■	■	■	■											
	Rトレイ	④							⑤	X	X	X						

※4セダンのH13/6~H17/2車のフロントドア/リアドアには、インナーバッフルUD-K711 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K611 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スパーサー使用)」の取付けが可能です(注⑦,⑨参照)。
 ※4セダンのH13/6~H17/2車のスペアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です。なお、取付方法は取付説明書に記載されている「取付方法E」に準じます(注⑫参照)。

注記

- ① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが変則・大で取付不可。
- ② 物理的にはカースピーカー取付キットUD-K121、およびTS-F1730S・F1730に付属の樹脂ブラケットが使用可能です(但し、取付けにあたっては防水対策を必要とし、車両配線との接続はスピーカーに付属のコードが使用不可のため配線加工が必要となります。なお、ブラケットを取付ける際、ネジ穴位置が少しずれますが取付けは可能で、純正取付ネジを使用して取付けます)。
- ③ 純正トウイーターをそのまま使用する場合は、純正スピーカーの配線を車両側のスピーカー用配線に接続する配線加工が必要です。また、ドアトリムを外す際は、ドアトリムを取付けている樹脂クリップが非常に破損しやすいため、特に注意が必要です。
- ④ リアトレイ部には左側に純正サブウーファーが装着されているだけで、右側には純正スピーカーの設定がなしで取付不可。
- ⑤ リアトレイ部には左側に純正サブウーファーが装着されており、スピーカーを取付ける場合には純正サブウーファーの取外しが必要で、また、右側は鉄板に穴がなく、トレイ上には中心に大きめのサブウーファーグリルが装着されているため取付不可(なお、スペース的にはサブウーファーグリルの上に乘せた状態で、ボックスタイプの全スピーカーがスペース可能です)。
- ⑦ インナーバッフルUD-K711 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K611 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) / UD-K521 (希望小売価格3,500円、税別、2個1組) 使用可。UD-K521使用時は、純正タッピンググロメットは取外さずに、純正スピーカー取付ネジでバッフルを取付けます(バッフルに付属のボルト/ナットは使用しません)。但し、取付けにあたっては防水対策を必要とします(UD-K711には防水対策用の補強テープが、UD-K611には防水シールが付属されています)。また、フロントドアにUD-K711/UD-K611を取付ける際は、バッフルを取付けるネジ穴3ヶ所のうち下側の1ヶ所は鉄板の裏側に手が入らず、付属のボルト/ナットでの取付けができないため、純正グロメットと取付ネジでの取付けとなります(なお、純正グロメットの取外しは簡単に外せないため、グロメットに切込みを入れるなどの作業が必要になると思われます)。
- ⑨ BOSEサウンドシステム付車(メーカーオプション設定)は取付不可。
- ⑫ フロアボードとスピーカーの間に約30mmの隙間があくため別途保持部材が必要です。取付けに使用する付属品：①,②,④,⑤×3,⑥,⑩,⑪,⑫,⑬,⑭,⑮,⑰~⑲。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	■	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	X	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。